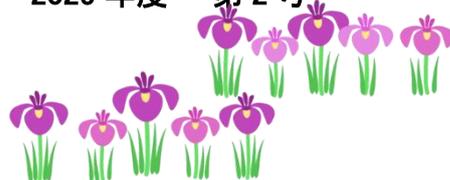


医療安全だより



コードブルー訓練の成果!!ご協力ありがとうございました。

医療安全担当の近藤です。先日病棟で患者様が急変し、蘇生処置が必要な状態となりました。病棟からコードブルー要請が放送され、休日中、各部署勤務者が少ない中ではありましたが、たくさんのスタッフの方が集まってくださったと報告を受けました。湯河原病院ではコードブルー事例が年間通して少なく、本当に要請しても良いか不安な事もあると思います。勇気を出して要請してくださった病棟の皆さん、応援に来てくださった各部署の皆さん。本当にありがとうございました。これからもご協力お願いいたします。



年間報告件数 750 件を目指して!!

全体メールでもお知らせいたしましたが、今年度湯河原病院医療安全では、目標として

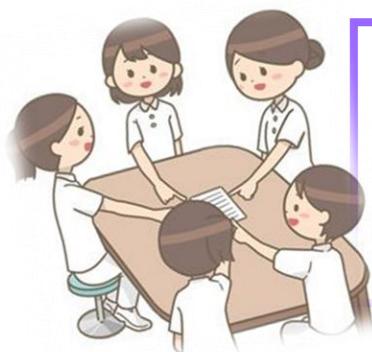
「インシデント報告件数 750 件」

を、あげさせていただきました。なぜ近藤さんはそんなに 750 件にこだわるのだろうか…と思われる方も多いと思います。

何回かお話したことがあると思いますが、医療の透明性を示すインシデント報告件数は病床数×5、そのうちの 1 割が医師からの報告と言われています。つまり湯河原病院は病床数 150 床ですから、 $150 \times 5 = 750$ で、医師は 75 件の報告が必要というわけです。

先日病院内で大きなアクシデントが発生しました。関わった何人もの方が心を痛め、辛い思いをしたと思います。二度とこのような事件が発生しない様取り組まなければなりません。そのためにも

小さな気づきをたくさん共有しあう事で大きな事故を防いでいく必要があるのではないかと思います。ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。



みなさん KYT ってご存知ですか？
危険予知トレーニングと言って危険を、危険と気づく感受性を高める目的があるとされているトレーニングです。今年度インシデント報告件数増加取り組みの一貫として、医療安全では KYT 活動を皆さんと一緒にやりたいと考えております。詳細は追ってお知らせいたします！